

# 杉ノ子保育園 音の探究

## 音を探す

12月にはせせらぎ遊歩道、そして1月には中央公園で散歩をしながら音探しをしました。これらの活動を経て、普段から「何かの音がした」「誰の足音？」と音を探すようになり、音探しが子どもたちの中でも日常化されていました。

環境設定：iPhone(見つけた音を記録するのに使用)

### せせらぎ遊歩道



「太陽が近いところは（葉っぱが）ぱりぱりなるよ！」



「みんなが見えないところで、（鳥が）ぴっぴって言ってる！」



「先生耳貸して！プリって音がするよ」



「この葉っぱ、音どのくらい？？（ちぎる音の大きさ比べ）」



「大人には聞こえないの！お友だちにしか聞こえないんだって～！」

### 中央公園



「むくろじの実を揺らしてみると、カラカラ聞こえる」



木の枝で幹を叩いてみると...キツツキの音！  
いろんな木で試しました。



「この鳥さんどんな声で鳴くのかな？」



「あっちから川の音がご～って聞こえるよ！」



「石を投げたらさ、ぽちゃんて流れた！」



「大きい石投げたら…めっちゃ音でけー！！！！」

## どんな音が表現してみよう

川に石を投げる音や枯れ葉を踏む音など、中央公園で聞こえる音を聞き、イメージに合う色を作ったり、様々な形の紙に表現してみました。

また、自分で表現したものを発表したり、お友だちのイメージを見て、どんな音が聞こえそうか考えていました。

環境設定：iPhone(見つけた音を聴くときに使用)、デッキ(音を流すために使用)、絵の具、筆(細・太)、筆洗いバケツ、紙(水墨画の紙、コピー用紙)、乾燥棚、雑巾、シート、ライトテーブル(振り返り会で使用)



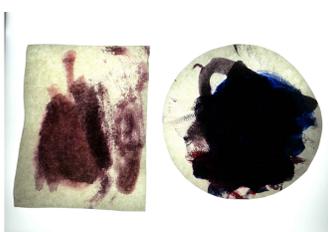
「じゃぼ〜んて音なの」



「これは、土の音！ジャリジャリ〜って音が次の音に聞こえたの！」

「これは、ドボンって感じ！」

音を表した絵はライトテーブルの上に置き、ライトアップをしてみました。



子どもたちからの発案により、後日お気に入りの音のイメージを持って、お散歩に行きました。川で聞いた音と自分で描いた絵、この2つは子どもたちの中でつながっているのかもしれない。



「はっぱの声して、石の声して、貝殻の声した！」



「かささささ〜石が落ちてる音お魚もいる」



「ぼっちゃ〜ん！」